［ 表面 ］　試験が始まる前にこの頁に書いてあることをよく読んでください。
（裏面は試験問題になっているので，指示があるまで見てはいけません）

第一種電気工事士 技能試験［試験時間 ６０分］

≪ 注意事項 ≫

１．受験番号札に受験番号及び氏名を記入し，試験終了後，作品にしっかりと取り付けてください。取り付け位置は，どこでも結構です。

２．**試験終了後，作業を続けている場合は，失格となります。**

≪ 支給材料等の確認 ≫

試験開始前に監督員が指示しますので，指示に従って与えられた材料等を下記の材料表と必ず照合し，材料の不良や不足等があれば監督員に申し出てください。

試験開始後の支給材料の交換には，一切応じられませんので，材料確認の時間内に必ず確認してください。

なお，監督員の指示があるまで照合しないでください。

材　　料	
1. 高圧絶縁電線（KIP），8mm^2，長さ約 200mm	1 本
2. 600V ビニル絶縁ビニルシースケーブル平形（ｼｰｽ青色），2.0mm，2 心，長さ約 700mm	1 本
3. 600V ビニル絶縁ビニルシースケーブル平形，1.6mm，3 心，長さ約 300mm	1 本
4. 600V ビニル絶縁ビニルシースケーブル平形，1.6mm，2 心，長さ約 1850mm	1 本
5. 600V ビニル絶縁電線，5.5mm^2，緑色，長さ約 200mm	1 本
6. 端子台（変圧器の代用），3P（ねじ締め端子 5 箇所）	1 個
7. 端子台（タイムスイッチの代用），4P（ねじ締め端子 4 箇所）	1 個
8. 端子台（自動点滅器の代用），3P（ねじ締め端子 3 箇所）	1 個
9. 露出形コンセント（カバーなし）	1 個
10. ジョイントボックス（アウトレットボックス 19mm 4 箇所ノックアウト打抜き済み）	1 個
11. ゴムブッシング（19）	4 個
12. リングスリーブ（小）（予備品を含む）	3 個
13. リングスリーブ（中）（予備品を含む）	3 個
14. 差込形コネクタ（２本用）	3 個
15. 差込形コネクタ（３本用）	1 個
・ 受験番号札	1 枚
・ ビニル袋（切り屑入れ）	1 枚

≪ 追加支給について ≫

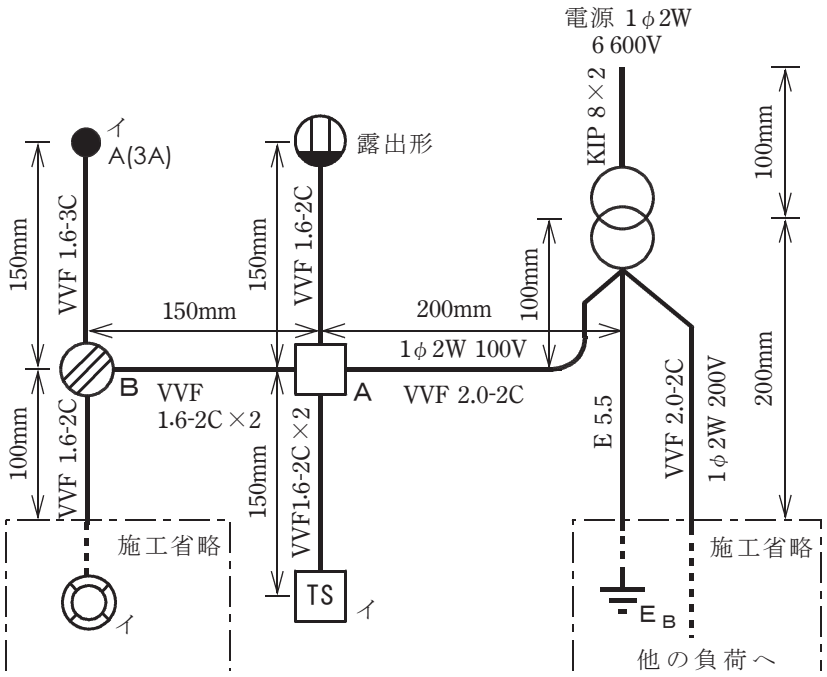
露出形コンセント用端子ねじ，リングスリーブ及び差込形コネクタは，作業のやり直し等により不足が生じた場合，申し出（挙手をする）があれば追加支給します。

技能試験問題［試験時間　６０分］

図１に示す配線工事を与えられた全ての材料(予備品を除く)を使用し，**＜施工条件＞**に従って完成させなさい。なお，

１．変圧器，タイムスイッチ及び自動点滅器は端子台で代用する。
２．―・―・― で示した部分は施工を省略する。
３．VVF 用ジョイントボックスは支給していないので，その取り付けは省略する。
４．電線接続箇所のテープ巻きや絶縁キャップによる絶縁処理は省略する。
５．ジョイントボックス（アウトレットボックス）の接地工事は省略する。
６．作品は保護板（板紙）に取り付けないものとする。

図１．配線図



（注）図記号は，原則としてJIS C 0617-1～13及び JIS C 0303:2000に準拠して示してある。
また，作業に直接関係のない部分等は，省略又は簡略化してある。

図２．変圧器代用の端子台説明図

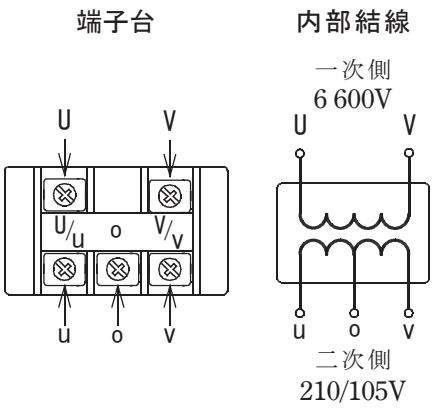


図３．タイムスイッチ代用の端子台説明図

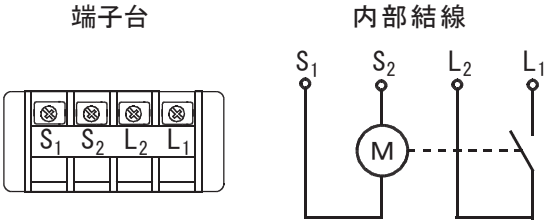


図４．自動点滅器代用の
端子台説明図

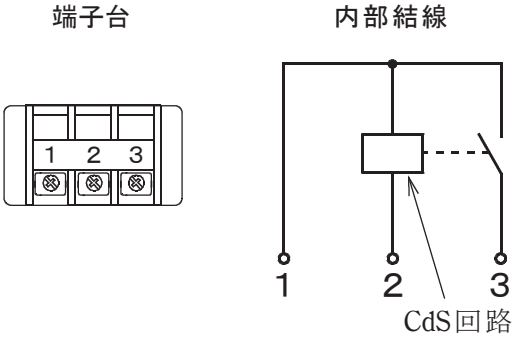
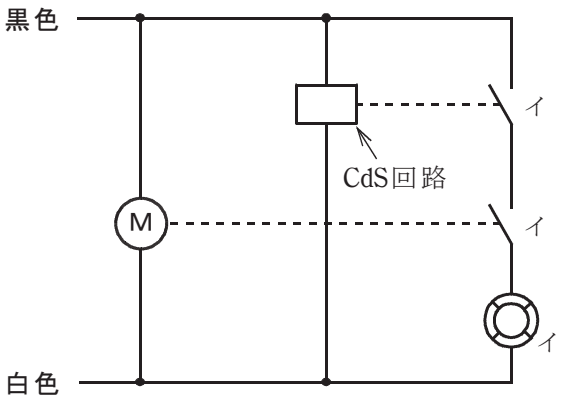


図５．屋外灯回路の展開接続図



＜ 施工条件 ＞

１．配線及び器具の配置は，**図１**に従って行うこと。

２．変圧器代用の端子台は，**図２**に従って使用すること。

３．タイムスイッチ代用の端子台は，**図３**に従って使用すること。
なお，**端子 S_2 を接地側**とする。

４．自動点滅器代用の端子台は，**図４**に従って使用すること。

５．屋外灯回路の接続は，**図５**に従って行うこと。

６．タイムスイッチの電源用電線には，2 心ケーブル 1 本を使用すること。

７．ジョイントボックスＡから VVF 用ジョイントボックスＢに至る自動点滅器の電源用電線には，
2 心ケーブル 1 本を使用すること。

８．電線の色別（ケーブルの場合は絶縁被覆の色）は，次によること。
①接地線は，**緑色**を使用する。
②接地側電線は，すべて**白色**を使用する。
③変圧器二次側から露出形コンセント，タイムスイッチ及び自動点滅器に至る非接地側電線は，
黒色を使用する。
④露出形コンセントの接地側極端子（Ｗと表示）には，**白色の電線**を結線する。

９．ジョイントボックスＡ及び VVF 用ジョイントボックスＢ部分を経由する電線は，その部分で
すべて接続箇所を設け，その接続方法は，次によること。
①Ａ部分は，リングスリーブによる接続とする。
②Ｂ部分は，差込形コネクタによる接続とする。

10．ジョイントボックスは，**打抜き済みの穴だけをすべて**使用すること。

11．露出形コンセントは，ケーブルを台座の下部（裏側）から挿入して使用すること。
なお，結線はケーブルを挿入した部分に近い端子に行うこと。